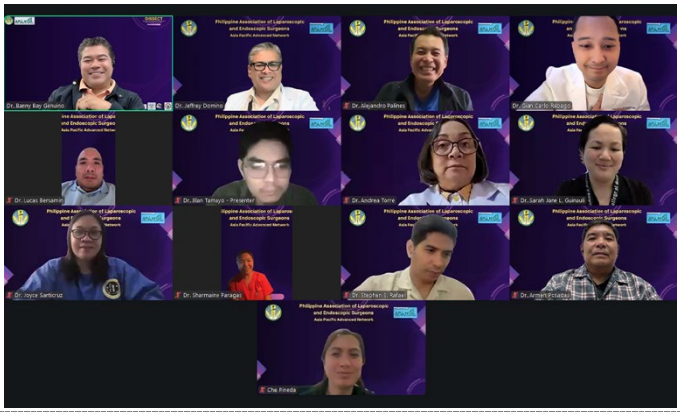
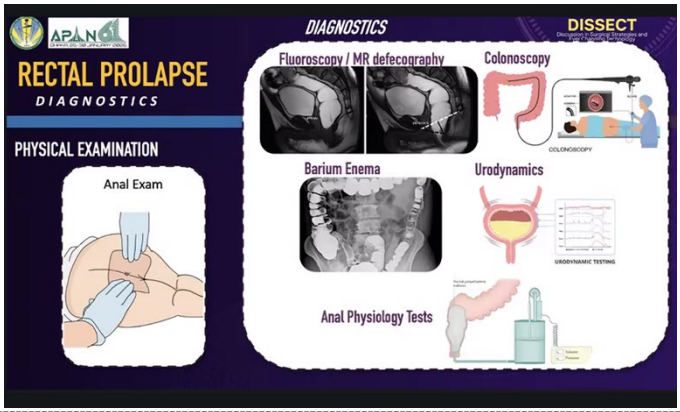
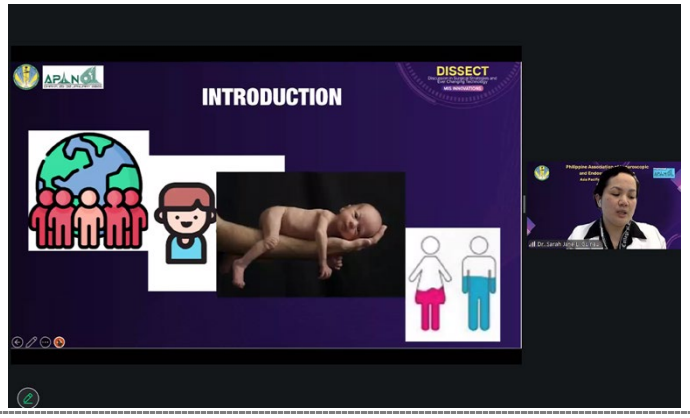
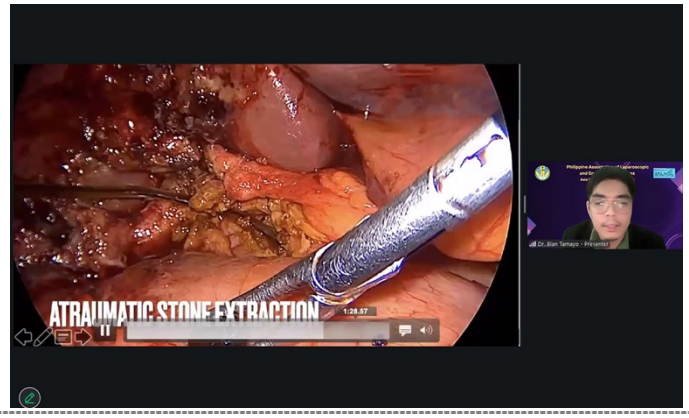
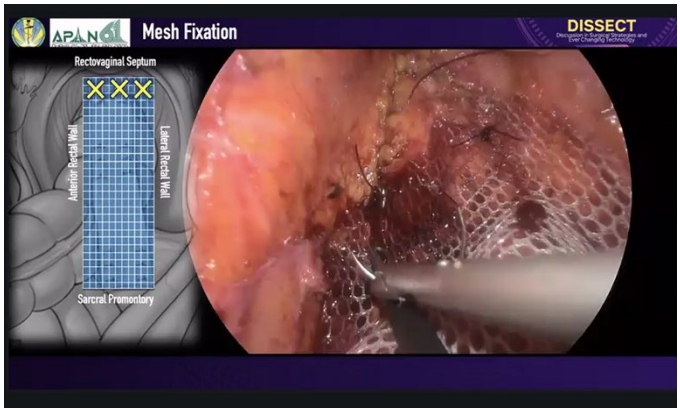
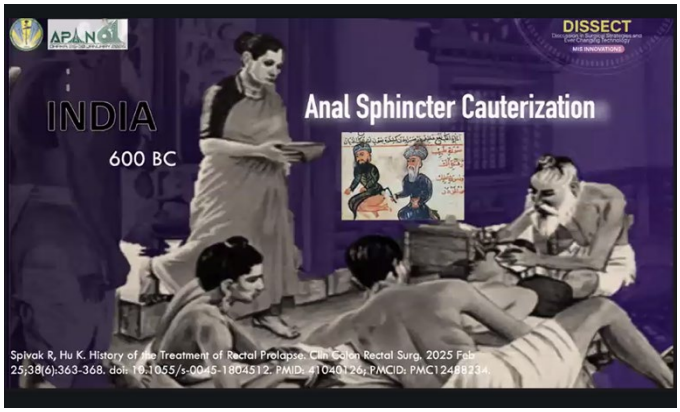
#2115

2026.01.29

第61回 APAN会議 TNP＆PALES

【参 加 施 設】	【概 要】
ル メリディアン ダッカ（バングラデシュ），セントルークス医療センター ケソン市（フィリピン），フィリピン内視鏡外科学会（フィリピン），フィリピン先端科学技術機構（フィリピン），九州大学病院（日本），マニラ医療センター（フィリピン），マニラ先進低侵襲手術コンソーシアム（フィリピン），ダバオ サン・ペドロ病院（フィリピン），メイカウアヤン メアリーマウント病院（フィリピン），マニラ・ドクターズ病院（フィリピン）	フィリピン内視鏡外科学会は、TEMDECとAPANを通じて、手術の戦略および絶え間なく変化する技術について議論するセッションを開催した。複数の医療施設が、革新的で費用対効果の高い低侵襲手術、特に少ないリソース環境にも適用可能な技術に焦点を当てて、それぞれの経験を共有した。セッションは、Dr. Jeffrey Dominoによる、遠隔手術教育と地域間の知識共有の重要性を強調する閉会の言葉で締めくくられた。
	
モニタに表示される接続施設	提示されたスライド
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド	提示されたスライド
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド	提示されたスライド
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院